

## 県民意見聴取について

### (1) 県民参加による対話型ワークショップ

対象	目的	参加者	内容(変更の可能性あり)	実施年度
小学・中学生	「福島県の未来の姿」について自由な意見交換を行い、小中学生視点での多様な意見を聴取し、子どもたちが描く10年後、30年後の姿を計画づくりにおいて共有できるようにする。	県内の小中学生	総合計画の概要説明後、意見交換を行う。 (小中学生共通) (1) 形式等…座学、意見交換 (2) テーマ 「将来も住み続けたい(住みたい)と思う福島県の未来の姿」	R元
高校生	福島県の現状を踏まえた上で、本県の「未来の姿」「強み」「弱み」について、日頃感じていることを対話を通じて意見交換を行い、新たな計画策定におけるアイデアやヒントとして活用する。	県立高校 私立高校 (各高校1名)	総合計画の概要説明後、意見交換を行う。 (1) 形式等…座学、意見交換 (2) テーマ 「将来も住み続けたい(住みたい)と思う福島県の未来の姿」 【※詳細検討中】	R元
大学生	県内出身者に加えて県外出身者の視点も踏まえた上で、本県の「未来の姿」「強み」「弱み」について、日頃感じていることを対話を通じて意見交換を行い、新たな計画策定におけるアイデアやヒントとして活用する。	県内大学生	総合計画の概要説明後、意見交換を行う。 (1) 形式等…座学、意見交換 (2) テーマ 「将来も住み続けたい(住みたい)と思う福島県の未来の姿」 【※詳細検討中】	R元
一般	様々な視点(年齢、職業、地域など)から本県の「未来の姿」「強み」「弱み」について、日頃感じていることを対話を通じて意見交換を行い、新たな計画策定における、地域別計画を含む中間整理案作成のためのアイデアやヒントとして活用する。	高校生、 大学生を含む 一般県民	<第1弾：振興局単位、計7回> 総合計画の概要説明後、意見交換を行う。 (1) 形式等…座学、意見交換 (2) テーマ…「考えよう、地域の未来！」 ▷問1：わたしたちの住む地域の特徴って何？ ▷問2：10年後、どんな地域であってほしい？ 【※詳細検討中】	R元
			<第2弾：浜・中・会津、計3回> 総合計画の概要説明後、意見交換を行う。 (1) 形式等…座学、意見交換 (2) テーマ…「改めて考えよう、福島未来！」 ▷問1：わたしたちの住む福島県の特徴って何？ ▷問2：10年後、どんな福島県であってほしい？ 【※詳細未定】	R2

### (2) 県民インタビュー

対象	目的	参加者	内容(変更の可能性あり)	実施年度
一般	上記(1)「県民参加による対話型ワークショップ」の補足として、様々な視点(年齢、職業、地域等)から「福島県の未来の姿」に関するインタビューを行い、新たな総合計画における基本目標や政策分野別の基本方向を示すためのアイデアやヒントとして活用する。	全ての県民	新たな総合計画における重要な視点、ポイント等を説明した後、複数項目についてインタビューを行い、意見や感想等を聴く。 【※詳細未定】	R2